

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成26年4月4日	使用開始日	
登録診療科	乳腺外科	申請医師	小西
レジメン名	パージェタ+トラスツズマブ+カペシタピン【2コース目以降】		
疾患名	乳がん(HER2陽性進行再発乳がん)	適応の備考	
適応分類	進行・再発		
1コース日数	21 日間	総コース数	有効な限り コース 催吐性リスク 軽度

抗がん剤投与量・投与日 || パージェタ注420mg/body、トラスツズマブ注6mg/kg day1、カペシタピンday1-14

治療スケジュール・投与日程(投与日は●)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	点滴静注		/	/																					
プライミング用																									
2	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	パージェタ注	420 mg / body	30 分	●																				
投与時間(初回投与)60分、(2回目以降)30分可																									
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	トラスツズマブ注 注射用水100mL	6 mg / kg 1 本 / body	30 分	●																				
投与時間(初回投与)90分、(2回目以降)30分可																									
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	点滴静注		/	/																					
カペシタピン																									
	経口		下記錠 / body	朝夕 食後	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
1日2回朝夕食後 投与量は下記参照																									

【投与上の注意】

トラスツズマブ: 初回投与時間は90分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。

パージェタ: 初回投与時間は60分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。

パージェタトラスツズマブ併用: 次回以降予定投与が遅れた場合、前回投与日から6週間未満の時はパージェタ420mg/bodyトラスツズマブ6mg/kgを投与する。

6週間以上の時は改めてパージェタ840mg/body、トラスツズマブ8mg/kgで投与。

カペシタピンの投与法はB法で行い、投与量は体表面積により決まる。

体表面積 1.33㎡未満	1回 1500mg/body(1日3000mg)	
1.33㎡~1.57㎡未満	1回 1800mg/body(1日3600mg)	
1.57㎡~1.81㎡未満	1回 2100mg/body(1日4200mg)	
1.81㎡以上	1回 2400mg/body(1日4800mg)	朝夕食後に服用